別紙第１

情報収集・伝達訓練実施計画（例）

令和　　年度　　　自主防災組織　情報収集・伝達訓練実施計画

|  |  |
| --- | --- |
| 項　目 | 内　　容 |
| 日　時 | 令和　　年　　月　　日（　曜日）　　：　　　～　　：　　迄 |
| 場　所 | 　　　　自治会公民館　　出水市　　　町　　　　番　　　　号 |
| 参加者 | 自主防災組織役員及び自主防災組織会員 |
| 参加機関 | 消防団　　分団 |
| 訓練目的 | 　災害時は不確かな情報やデマ等で情報が錯綜するため、正確・迅速な情報収集・伝達の重要性を深く認識し、自主防災組織を災害情報の中継点と位置づけ、防災関係機関と市民の正確・迅速な情報の送受を円滑にできるように訓練し練度の維持向上を図る。 |
| 災害想定 | 【大雨警報パターン】１　気象等　⑴　６月２８日２：００から降り始め、連続雨量５０ｍｍ　⑵　３０日６：００大雨注意報！（警報の可能性「高」）発表　⑶　潮位は１日から４日まで大潮で３５０ｃｍ２　現在までの市の活動状況　⑴　２８日１０：００　情報収集開始　⑵　３０日　６：２０　情報連絡体制へ移行　　　　　　１０：００　警戒本部体制へ移行３　今後の予定　⑴　大雨警報発表と同時に避難所開設を検討し、夜間を避けて開設予定　　　市は避難所開設前に、災害対策本部体制へ移行予定　⑵　開設予定時期：　１日８：００　⑶　開設予定避難所　　ア　○○　　イ　○○　⑷　○○ダムは明朝の豪雨を見越して本日１７：３０予備放流【台風パターン】１　気象等　⑴　６月２８日１８：００頃から暴風域に入る可能性７０％以下で大雨警報の可能性「高」）を発表　⑵　潮位は１日から４日まで大潮で３５０ｃｍ２　市は、３０日　７：００　警戒本部体制へ移行３　今後の予定は、【大雨警報パターン】に同じ |

|  |  |
| --- | --- |
| 項　目 | 内　　容 |
| 訓練内容 | 【情報収集】１　総務班等　　統裁部状況付与班となり、付紙「【模擬情報】情報収集項目　（例）」を使用し、情報班へ状況付与する。　　または、実際の気象情報（台風接近情報や大雨警報発表時の　テレビ放送）等を情報収集する。２　情報班　⑴　自主防災組織会長へ前項内容を報告後、ホワイトボード、　　ＰＣ等でクロノロジーを作成する。　⑵　同時並行して、項目列挙方式で放送案文を作成し、自治会　　放送を準備する。　　　この際、避難準備や荒天準備等の注意喚起を含める。　⑶　被災状況や、自主防災避難所開設以降は、収容状況等を市　　役所へ報告する。【情報伝達】１　放送案文を協議し、自治会放送で周知する。２　実際の気象情報を使用する際は、最新の情報を逐次伝達する。３　１・２項に関して、自宅での訓練参加者等から伝達内容を正　確に認識できたか、聞こえ具合等は適切か否かを確認する。 |
| 訓練時程 |

|  |  |
| --- | --- |
| ０８：００ | 訓練説明（事前説明した内容を確認） |
| ０８：１０ | 訓練開始（情報班への状況付与） |
| ０９：００ | クロノロジー、放送案文完成、関係者間協議 |
| ０９：３０ | １　自治会放送開始２　放送による伝達が不可能な方へは救出・救　護班か避難誘導班等による訪問伝達 |
| １０：００ | 放送内容及び聞こえ具合の確認 |
| １０：３０ | 訓練成果の総括 |

※　情報班要員が多数で複数班ある場合は、次の班が訓練する。 |
| 準備事項 | １　前日１６：００　自治会公民館内の訓練配置完了後、点検　　　　　　　　　　（自治会放送の機能点検を含む。）２　前日１９：４０　訓練に関する自治会放送３　統裁部と情報班のやり取りが、訓練参加者、研修者等に聞こ　えない場合は、状況により拡声器・マイクセットを準備 |

付　紙

【模擬情報】情報収集項目（例）

（例１　テレビ、ラジオ、気象庁ＨＰ等から得た情報）

１　○○月○○日　午後○○時　大雨警報発表

２　○○月○△日　２４：００まで　警報継続の可能性「高」

３　昨日から降り始め、現在時、山間部では連続雨量７０ｍｍ

（例１　市からの情報）

１　気象等

　⑴　６月２８日２：００から降り始め、連続雨量５０ｍｍ

　⑵　３０日６：００大雨注意報！（警報の可能性「高」）発表

　⑶　潮位は１日から４日まで大潮で３５０ｃｍ

２　現在までの市の活動状況

　⑴　３０日　６：２０　情報連絡体制へ移行

　⑵　　同日１０：００　警戒本部体制へ移行

３　今後の予定

　⑴　大雨警報発表と同時に避難所開設を検討し、夜間を避けて開設予定

　　　市は避難所開設前に、災害対策本部体制へ移行予定

　⑵　開設予定時期：　１日８：００

　⑶　開設予定避難所

　　ア　○○

　　イ　○○

　⑷　○○ダムは明朝の豪雨を見越して本日１７：３０予備放流

（例４　自主防災避難所の避難状況）

　１　○○　　　３世帯　１０名

　２　○○　　　２世帯　　６名

　３　○○　　　３世帯　　６名

（例２　市の避難情報（区分、開設避難所と時期）

１　避難情報　　　：　高齢者等避難（レベル３）

２　避難所開設時期：　○○月〇〇日　午後○○時

３　開設避難所

　⑴　〇〇

　⑵　○○

（例２　市の避難情報（区分、開設避難所と時期）

　１　避難情報　　　：　高齢者等避難（レベル３）

　２　避難所開設時期：　○○月〇〇日　午後○○時

　３　開設避難所

　　⑴　〇〇

　　⑵　○○

（例３　自治会内の被災状況、危険箇所の点検結果）

　１　○○自治会　崩土　　　公民館西側５０ｍ山林（１０ｍ）　　通行可能

　２　　　同上　　護岸決壊　〇〇川東岸　〇〇橋の北１０ｍ　　　越水なし

　３　　　同上　　浸水　　　○○陸橋下のアンダーパス（50cm）　通行不能

（例３　自治会内の被災状況、危険箇所の点検結果）

１　○○自治会　崩土　　　公民館西側５０ｍ山林（１０ｍ）　　通行可能

２　　　同上　　護岸決壊　〇〇川東岸　〇〇橋の北１０ｍ　　　越水なし

３　　　同上　　浸水　　　○○陸橋下のアンダーパス（50cm）　通行不能

（例４　自主防災避難所の避難状況）

１　○○　　　３世帯　１０名

２　○○　　　２世帯　　６名

３　○○　　　３世帯　　６名